

北陵

よく考え
助け合って
やりぬく

多治見市立北陵中学校
 多治見市旭ヶ丘10-6
 TEL 0572-27-6068
<http://school.city.tajimi.gifu.lg/~hokryo/>

岐阜県ふるさと教育週間

『～みんなで学び、みんなで語ろう！私たちの「ふるさと」～』をテーマに、県内すべての学校で11月1日～11月14日のうち、学校が設定した日に授業参観を行いました。北陵中学校では、11月6日に授業参観、PTA講演会、学級懇談会を実施しました。1年生は親子で「多治見空襲の話」を実際に空襲に遭われた方から聴きました。2年生は道徳の授業で「三蔵さんの田んぼ」という資料を使って郷土愛について話し合いました。3年生は「ふるさとを味わう」と題して、抹茶を点てて栗きんとんを味わいました。郷土を愛するとはどういうことかを考えたり、「多治見空襲の話」を聴いたり、「ふるさとの味」を味わったりするなど、親子でふれあう活動を通してふるさと教育の意義を深めることができました。授業参観の後は、体育館で保護者向けの「情報モラルとマナー講演会」を聴きました。普段から多治見市の青少年と接している警察の方から、実際の事例をもとにした話を聞くことにより、身近な問題としてとらえることができました。



【多治見空襲の語り部】



【点てた抹茶を親に振る舞う】



【郷土を愛するとは】



【茶巾絞り初体験】



【情報モラルとマナー】

多治見市青少年まちづくり市民大会

11月15日(土)に「多治見市青少年まちづくり市民大会」が多治見市文化会館で開催されました。北陵中学校生徒会の古田知也会長と安藤壮吾副会長の2名が市民大会の司会進行の大役を見事に務めました。朝11時に会場入りしたふたりは13時の開会まで2時間、食事の時間を除いてみっちりトリハースルを繰り返しました。また、生徒会書記の中谷あみさんはパネルディスカッションのパネリストとしてステージに上がり、下記の内容などを堂々と発表し、大活躍でした。

私は、北陵中学校3年 後期生徒会書記をしています中谷あみです。よろしくお願いします。
 北陵中学校では、今から10年前の2004年に「チームボランティア北陵」を立ち上げ、学校内外を問わず幅広くボランティア活動に参加しています。今年度は、4月のプール掃除ボランティアから始まり、藤前干潟の清掃ボランティア、老人ホームや各地区の夏祭りボランティア、北栄・根本校区のまちづくり市民会議の行事ボランティア、各公民館・児童センターの行事ボランティアなど、19のボランティア活動に延べ293名の生徒が参加してきました。私も今年の夏、根本校区のまちづくり市民会議の行事である「夏祭り子どもあそび広場」のボランティアに参加しました。軽スポーツコーナーにやってくる小学生が笑顔で楽しむ姿を見て、自分たちも自然に笑顔になり、とても楽しくボランティアを行うことができました。人のために働く喜びをこのボランティアを通して学ぶことができました。中学生である私達でも地域に貢献でき、地域の方々から感謝されることが分かり、とてもうれしかったです。互いに笑顔になれば、地域が思いやりに包まれるこのボランティア活動は、とてもいいことなのでこれからも続けていきたいと思えます。

PTAあいさつ運動



10月15日の多治見市「あいさつで絆の日」を皮切りに約1ヶ月に渡って、PTAあいさつ運動を週の初めに実施しました。PTA会長様をはじめとして、母親、広報、研修、環境の各委員の皆様のご協力に感謝いたします。おかげさまで、地域や来校者の方々から「北陵中学校の生徒のあいさつがさわやかでとてもよくなりました。」とのお声をたくさんいただくようになりました。ありがとうございます。